

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint Security for Android V3.1（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
- ・ 本製品の旧バージョンである ESET Endpoint Security for Android V1.x がインストールされている場合、本製品の上書きインストールはできないため、インストール前にアンインストールしてください。
- ・ 本製品をユーザーズサイトよりインストールする場合、事前に「提供元不明のアプリ」もチェックを入れ、「サードパーティアプリケーションのインストールを許可する」設定を行う必要があります（Android OS 8 以降を除く）。
Android OS 8 以降の場合は、プログラムをダウンロードするアプリケーション（Chrome を利用する場合は Chrome）に対して、「この提供元のアプリを許可」の設定を行う必要があります。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。
オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ

<https://help.eset.com/eesa/3/ja-JP/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ Google Play ストアからダウンロードしたプログラムについて

Google Play ストアからダウンロード可能なプログラムと弊社のユーザーズサイトにて公開しているプログラムとはバージョンが異なる場合があります。弊社での動作検証が完了している弊社のユーザーズサイトにて公開しているプログラムを使用することを推奨します。

□ バージョンアップについて

Google Play ストアから本製品をインストールした Android 端末は Google Play ストアからバージョンアップを実施し、ユーザーズサイトからダウンロードしたプログラムをインストールした Android 端末はユーザーズサイトからダウンロードしたプログラムでバージョンアップを実施してください。

□ インターネット接続環境について

本製品を使用するには、Android デバイスが直接インターネットに接続できる環境が必要です。

□ リモート管理機能について

本製品を管理するためには、ESET Security Management Center V7.1 以降のバージョンが必要です。

□ マルチユーザー環境下での動作について

マルチユーザー環境下での本製品の動作についてはサポート対象外です。

□ SMS を利用する機能について

Android 端末によっては、SMS 受信の優先度を設定できるものがあります。この設定が有効になっている場合、本製品の SMS を利用する機能が利用できなくなる可能性がありますので、本製品が優先的に SMS を受信できるように設定してください。

□ 通話フィルター機能について

本機能は、SIM（電話番号）の無いデバイスでは動作しません。SMS/MMS のフィルター機能は、Android OS 5 以降、またはハングアウトが SMS の主要アプリケーションとして設定されているデバイスでは動作しません。

□ アンチセフト機能について

Android OS 6 以降に対してワイプ機能を実行すると、拡張初期設定リセット機能の動作をします。

□ 設定ファイルに Remote Administrator 項目の設定情報が含まれない現象について

設定ファイルのインポート・エクスポートを行う際、Remote Administrator 項目の設定情報は移行されません。本設定については、手動で再設定を行ってください。

□ デバイス設定ポリシーの「不明な提供元」の設定について

Android OS 8 以降では、デバイス設定ポリシーの「不明な提供元」の設定は、表示されません。これは、Android OS 8 以降の仕様変更で「提供元不明のアプリ」の設定が廃止されたためです。

□ Google Play ストアからインストールした場合の機能制限について

本製品を Google Play ストアからインストールした場合は、通話フィルター機能が搭載されていません。また、アンチセフト機能で SMS テキストコマンドの送受信ができません。これは、Google Play のデベロッパーポリシーの変更によるもので

す。

□ 検出エンジンのアップデートが可能なミラーサーバーについて

本製品の検出エンジンの配信を行うミラーサーバーからのアップデートについて、以下のプログラムで作成したミラーサーバーからのみアップデート可能です。

- ・ ESET File Security for Microsoft Windows Server V7.1 以降
- ・ ESET Endpoint Security V7.1 以降
- ・ ESET Endpoint アンチウイルス V7.1 以降
- ・ 2019年11月26日以降に公開した mirror tool

□ Android OS 10 以降の機能制限について

Android OS 10 以降に本製品を導入した場合、盗難対策（アンチセフト）のメニューに「信頼する SIM カード」の項目が存在しません。これは、Google の仕様変更によるものです。

□ 「カメラの使用を制限」のメニューについて

Android OS 10 以降では、「デバイスセキュリティ」の「カメラの使用を制限」のメニューは、デバイス所有者モードでインストールした場合のみ表示されます。

□ 「SMS テキストコマンドの着信」のデフォルト値について

本製品から「Anti-Theft」>「SMS テキストコマンドの着信」のデフォルト値が「オン」から「オフ」に変わりました。バージョンアップで値が変わるため、この機能を使用する場合は、管理製品により「オン」のポリシーを割り当てる、もしくはバージョンアップ後に手動で「オン」に設定してください。

□ システムアップデート管理の使用不可について

リモート管理ツールによるシステムアップデート管理は使用できません。

□ 一部のブラウザ（chrome と firefox）では、ブロックしたサイトが www.~ の URL の場合、Web コントロールによる警告画面で続行をクリックしてもサイトへ遷移しない現象について

一部のブラウザ（chrome と firefox）では、URL バーの URL から www プレフィックスを削除するため、ブロックしたサイトが www.~ の URL の場合に Web コントロールによる警告画面で「続行」をクリックしただけではサイトへ遷移できません。www プレフィックスを削除しないブラウザを使用するか、「続行」をクリックした後に URL バーに www を使用して正しい URL を入力してください。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- Android OS 7 以降でアプリのメニューから管理者パスワード入力無しで本製品をアンインストールできる現象について

Android OS 7 以降の本製品をインストールした場合に、アプリのメニューから管理者パスワードの入力無しで本製品をアンインストールできる現象を確認しています。

- Android OS 5 に対するワイプ機能の完了通知が行われない現象について

Android OS 5 に対してワイプ機能を実行した際、完了したことが通知されません。そのため、拡張初期設定リセット機能で代用してください。

- 検索コマンド実行後、ボタン操作ができない現象について

アンチセフト機能の検索コマンドを実行して「位置受信」等の結果を確認した後、再度「受信位置」等の結果を開いても「マップに表示」ボタンが表示されず、位置

情報を確認できない現象を確認しています。本現象は、Android 端末のホームボタンを押下することで解消されます。本現象発生時は、ホームボタンで一度本製品の表示を終了させてください。

□ 検出エンジンのバージョンが最新と表示される現象について

V7.0 以下で作成したミラーサーバーから検出エンジンをアップデートした場合、検出エンジンが最新になっていないにもかかわらず検出エンジンが最新と表示される現象を確認しています。ミラーサーバーから検出エンジンをアップデートする場合は V7.1 以降の ESET 製品、あるいは、2019 年 11 月 26 日以降に公開した mirror tool で作成したミラーサーバーからアップデートしてください。

□ リモート管理 (ESET PROTECT への登録など) でインストールした時に「ファイルアクセス有効」の権限付与で次の画面に自動で進まない現象について

リモート管理 (ESET PROTECT への登録など) でインストールした時に「ファイルアクセス有効」の権限付与で次の画面に自動で進まない現象を確認しています。権限付与の設定後に、設定画面から 2 階層分戻る操作を手動で行ってください。

□ Android OS 5 デバイスセキュリティの機能 OFF にしても、ロックポリシーを解除できない現象について

Android OS 5 デバイスセキュリティの機能 OFF にしても、ロックポリシーを解除できない現象を確認しています。ロックポリシーを解除するためには本製品をアンインストールしてください。

□ Android OS 10 以降で、デバイス所有者モードの登録が QR コードの読み取りだけでは完了しない現象について

Android OS 10 以降で、デバイス所有者モードの登録が QR コードの読み取りだけでは完了しない現象を確認しています。この現象が発生した場合は、以下の手順で登録作業をしてください。

1. 登録の QR コードの画面は閉じずに、QR コードを再度読み取ります。
2. 表示された文字列の中から登録リンクをコピーします。

登録リンクは、"enrollment_link": "[https://\[MDM-FQDN\]:\[port\]/\[token\]](https://[MDM-FQDN]:[port]/[token])" の "[https://\[MDM-FQDN\]:\[port\]/\[token\]](https://[MDM-FQDN]:[port]/[token])" の部分です。

ョンアップした後に 3.1.4.0 へバージョンアップした場合には同様の現象が発生することを確認しています。

- 永久通知を無効にしても通知が行われる現象について

永久通知を無効にしても通知が行われる現象を確認しています。

- EP で確認した「不審なアプリの検出」の設定値が、EESA の設定と異なる現象について

EESA で「標準」に設定した「不審なアプリの検出」の設定値を EP で確認するとオフになっている現象を確認しています。

- Android OS 5 に対してワイプ機能を実行してもデータが消えない現象について

Android OS 5 に対してワイプ機能を実行してもデータ (Google アカウントのログイン情報) が消えない現象を確認しています。拡張初期設定リセット機能で代用してください。

- ウイルスを削除しても、EP 上で「解決された検出」に遷移しない現象について

ウイルス検知時に「削除」を選んでも、EP 上では「削除済み」と表示されたまま検出タブに残って、「解決された検出」に遷移しない現象を確認しています。
「解決された検出」に移動させるには、手動で「解決済みに設定」を実施してください。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>